

2025年10月20日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および KPI実績値の公表について

西美濃農業協同組合では「未来を見つめ 西美濃の大地に根ざして さまざまな人々に 豊かな恵みとうるおいを与えるJA」を経営理念に掲げています。

当組合では、この理念のもと、「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択とともに、これまでの取り組みを継承しつつ、組合員・利用者の皆さまのニーズに応えた資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通KPI」）も同時に公表いたします。

西美濃農業協同組合

I .取組状況

1 組合員・利用者への最適な商品、最適な共済仕組みの提供

(1) 金融商品の提供

【原則2本文および（注）、原則3（注）、原則6本文および（注2、3、6、7）、補充原則1～5本分および（注）】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客様の多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取り入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の現実につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：0)	6 (前年度末：5)
株式型	4 (前年度末：6)	5 (前年度末：4)
REIT型	1 (前年度末：2)	3 (前年度末：2)
バランス型	11 (前年度末：12)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

I .取組状況

1 組合員・利用者への最適な商品、最適な共済仕組みの提供

(2) 共済仕組みの提供

【原則 2 本文および（注）、原則3(注)、原則 6 本文および(注 2、3、6、7)、補充原則 1～5 本文および（注）】

- 当組合では、組合員・利用者の皆さまの現在や将来に対する思いをお伺いしたうえで、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
- この取組みを通じて、当組合の JA 共済総合満足度は94.1%（令和 6 年度末）となっており、高い水準を維持しております。
- また、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、より良い共済仕組み・サービスのため、お客様の声やご利用情報等について相互に連携しております。
- なお、市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。

< JA 共済満足度調査結果（令和 6 年度末時点）>

総合満足度	94.1%
新契約満足度	98.3%
3Q活動満足度	93.0%
生命共済支払時満足度	98.4%
建物共済支払時満足度	96.7%
自動車共済支払時満足度	92.5%

※各満足度は、「とても満足」「満足」「やや満足」「やや不満」「不満」「とても不満」の6段階評価のうち、「とても満足」「満足」「やや満足」の割合です。

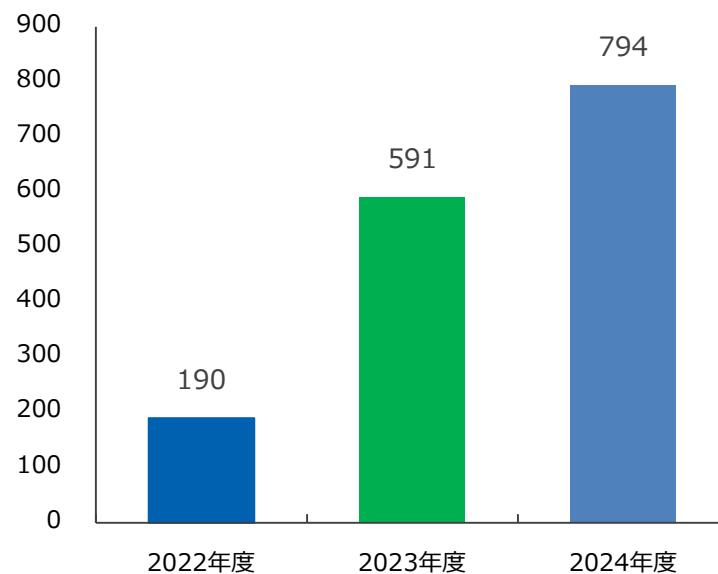
I .取組状況

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供① 【原則2本文および（注）、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、3、4、5）】

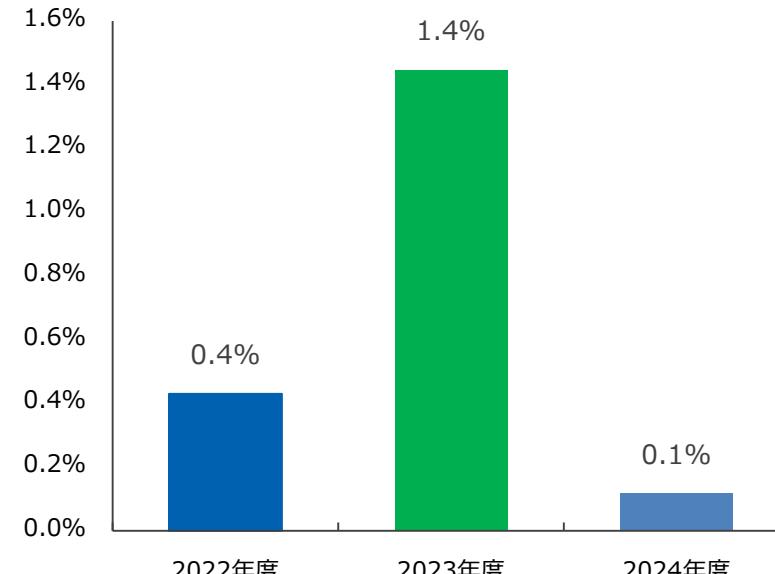
（1）信用事業の活動

- ・組合員・利用者の皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的を確認し、組合員・利用者のご希望やご状況に合わせて、適切な情報提供を行うことと、金融商品を購入された後も、継続的に必要に応じた情報提供の等のアフターフォローを行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率が低下いたしました。

（件）<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I .取組状況

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】 (1) 信用事業の活動

- ・組合員・利用者の皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、JAバンクセレクトファンドマップ等の資材に加え、デジタルツールを活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しております。
- ・なお、2022年4月から重要情報シートを導入し、お客さまに提示して丁寧な説明を実施しております。

JAバンクセレクトファンドマップ

左からリスクの小さい順番に並んでいるんだね！
自分のスタイルに合ったファンドが分かれるね！

右側の「コア・セラサイト」についての説明図と、「JAバンクのセレクトファンド」についての説明図があります。

●日本債券ファンド：J.A.日本債券ファンド、Oneニッポン債券オーバー、H.S.C.世界債券通路 標準コース（安定運用型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（安定型）、H.S.C.世界債券通路 育てるコース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）

●債券ファンド：J.A.日本債券ファンド、Oneニッポン債券オーバー、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）

●株式ファンド：NISA（成長型）：J.A.日本債券ファンド、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）

●REIT：J.A.日本債券ファンド、Oneニッポン債券オーバー、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）

重要情報シート

JAバンクセレクトファンドマップについて
JAバンクセレクトファンドは、国内約6,000本の中から、JAバンクが独自の基準で長期投資を通じた投資信託を選択しました。

JAバンクセレクトファンドの特徴

- 長期投資を前提とした投資信託であること
- 手数料が良心的水準であること
- 運用実績が総対的に良好であること
- 実現性
- 運用体制について、外部機関の評価を得ていること

おあなたの長期投資にとって
最適の選択肢を提供。投資信託を
選択しているんだね！

●日本債券ファンド：J.A.日本債券ファンド、Oneニッポン債券オーバー、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）

●債券ファンド：J.A.日本債券ファンド、Oneニッポン債券オーバー、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）

●株式ファンド：NISA（成長型）：J.A.日本債券ファンド、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）

●REIT：J.A.日本債券ファンド、Oneニッポン債券オーバー、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 標準コース（成長型）、H.S.C.世界債券通路 実現生活コース（成長型）

I .取組状況

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

(2) 共済事業の活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

①共済仕組み・サービスのご提案

共済仕組み・サービスの提案にあたっては、ご自身の抱えるリスクやそれに応じた保障の必要性を適切にご理解いただけるよう公的保険制度等を含めてわかりやすくご説明いたします。

新契約時の「説明のわかりやすさ満足度」は、97.5%（令和6年度末）となっています。

②情報提供・契約締結

当JAでは、保障提案から契約締結までの各段階において、「重要事項説明書」を用いて、特に重要な事項について分かりやすくご説明し、ご意向を確認しながらお手続きしております。

③高齢者対応

ご高齢の方に対してましては、より丁寧でわかりやすい説明を行いますが、そのご家族も含めて十分ご理解、ご納得いただけるよう、可能な限りご家族にもご同席いただくこととしております。

70歳以上契約者の契約時のご親族様の同席割合は46.1%、電話等での親族確認は49.7%と、合わせて95.8%のご契約でご親族様にもご説明させていただいております。（令和6年度末）

④共済掛金以外の手数料等

保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さんに手数料等はご負担いただいておりません。

I .取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

・組合員・利用者の皆様への商品選定や情報提供にあたり、組合員・利用者の皆様の利益を不當に害するがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

I .取組状況

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則 2 本文および（注）、原則 6（注5）原則 7 本文および（注）】

① 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

当組合は、皆さまの多様なニーズに的確に金融商品・共済仕組みのご提案ができるよう、研修による指導や資格取得を推進しております。

どの区域においても適切な金融商品・共済の仕組みのご提案が提供できるようLAI（ライフアドバイスインストラクター）やLPC（ライフプランコンサルタント）の適切な配置に注力し、あわせて知識・提案研修等を実施しております。

共済における新契約時満足度の「将来的なリスクの説明、ニーズの確認」は91.6%、「ニーズやライフイベントにあった共済仕組の提案」は86.1%となっています。（令和6年度末）

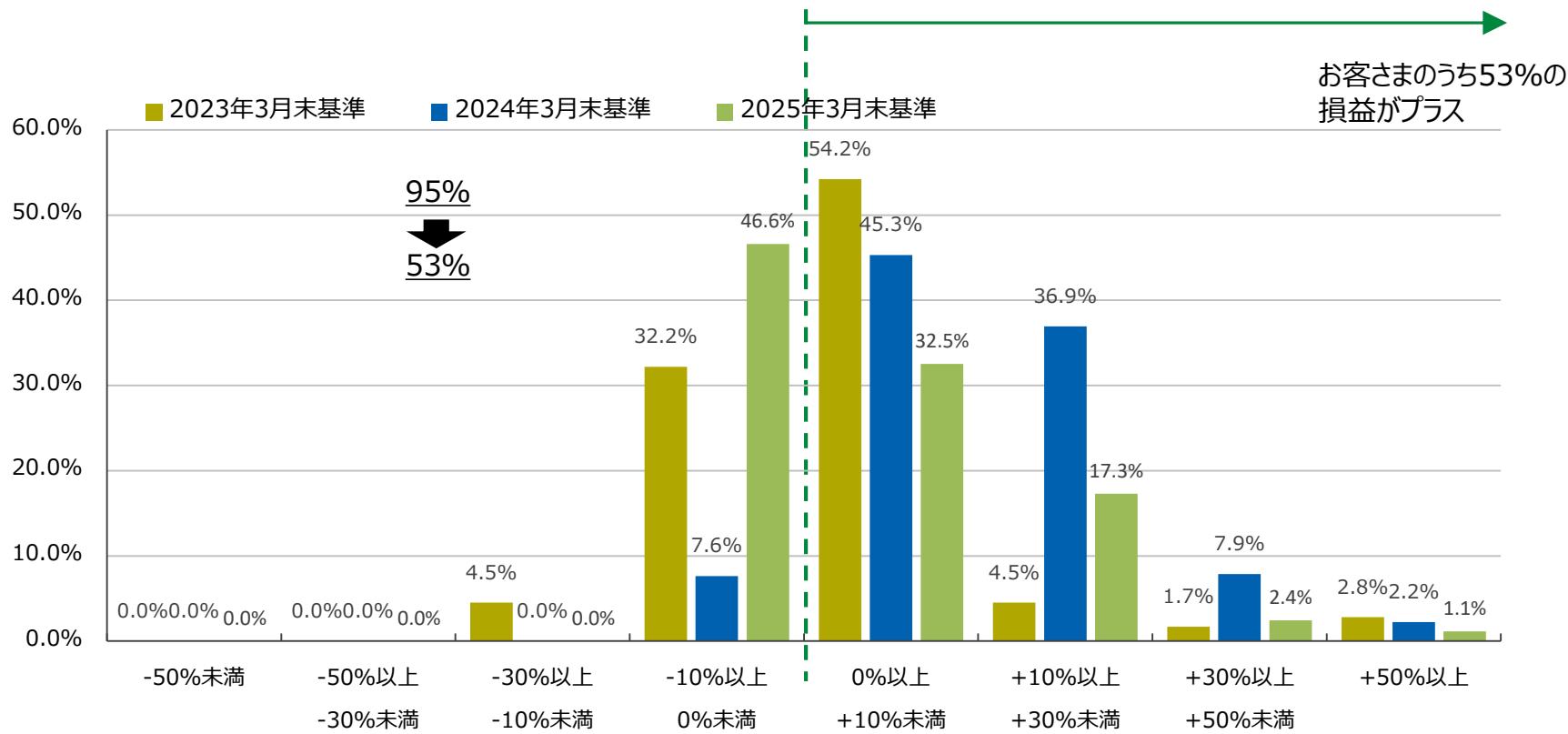
② 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための職員評価制度

当組合は、手数料実績や共済実績のみで職員を評価するのではなく、職員による皆さまへの課題解決の取り組みが適切に評価される態勢を構築しております。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

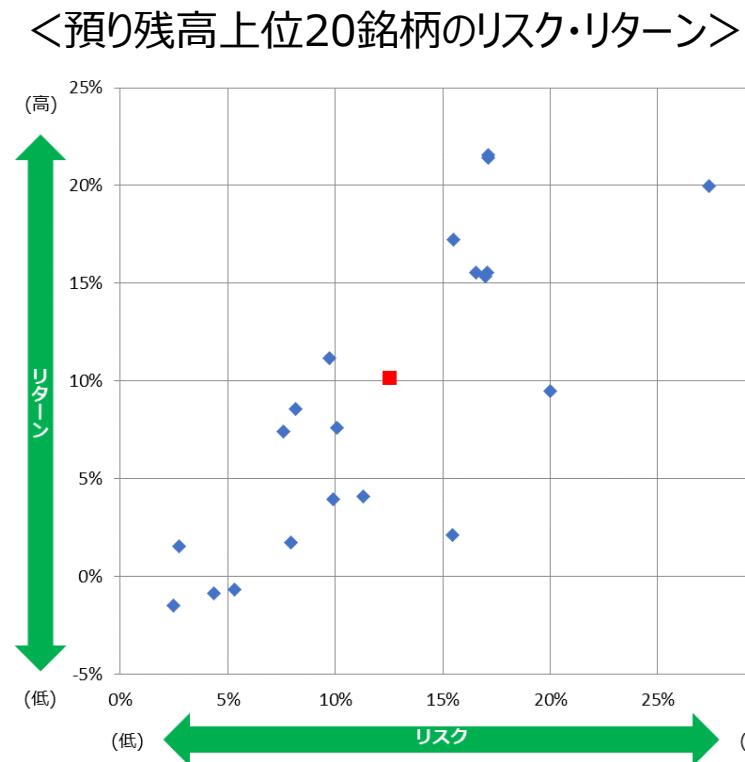
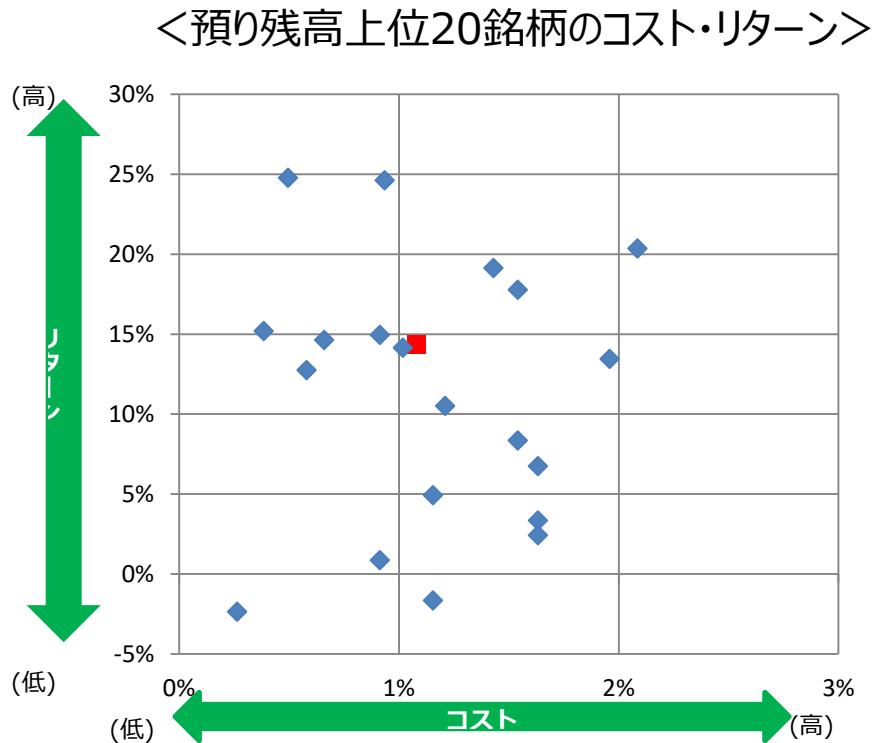
- 相場の悪化を受け株式系ファンドを中心に基準価格が下落し運用損益がプラスの口座割合は前期末比▲4.2%と一時的に減少しております。アフターフォロー等で相場環境について丁寧な説明を行うとともに組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資を継続してご提案しております。



Ⅱ. 比較可能な共通 KPI

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2025年3月末)

- JAバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.08%、平均リスク12.67%に対して、平均リターンは14.35%でした。



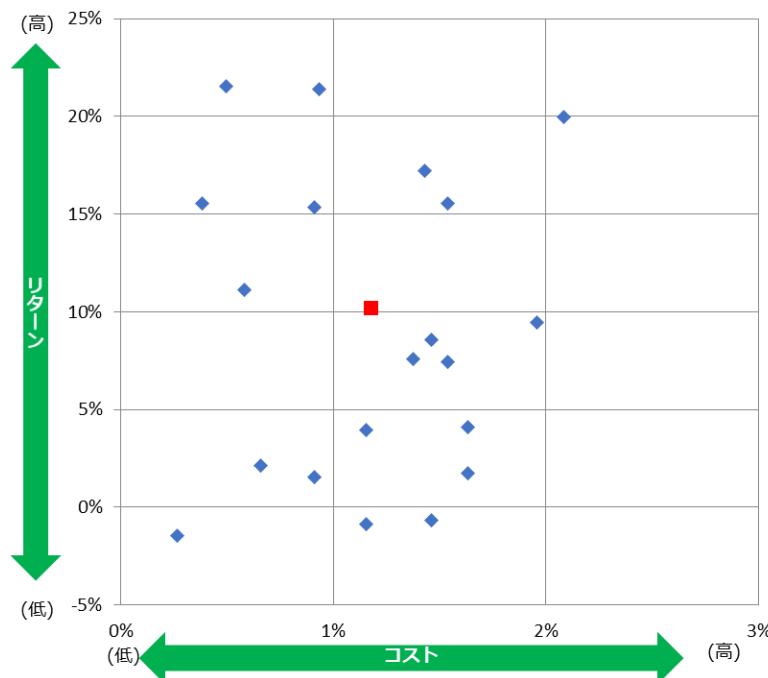
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

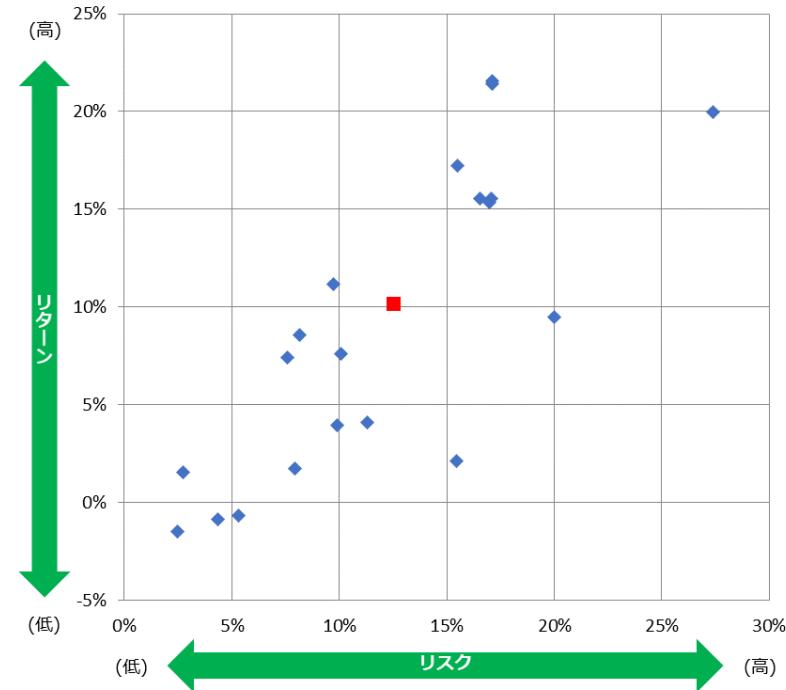
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.18%、平均リスク12.53%に対して、平均リターンは10.18%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



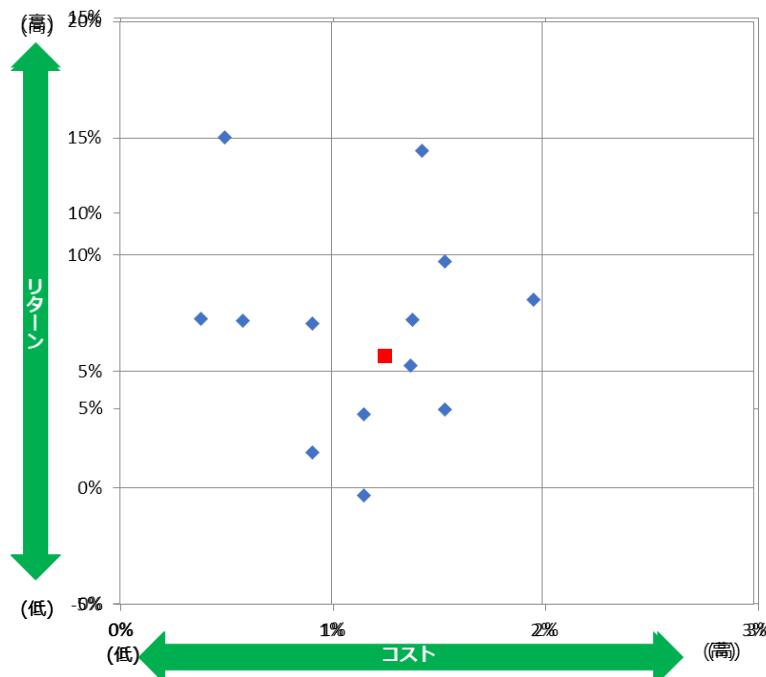
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

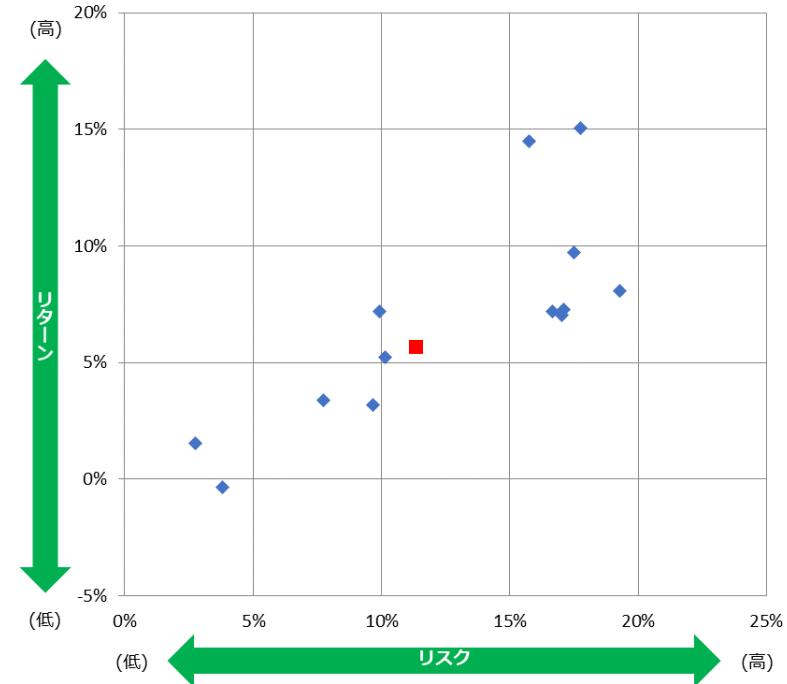
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.25%、平均リスク11.35%に対して、平均リターンは5.67%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

【預り残高上位20銘柄（設定後5年以上経過したもの）】

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
4	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
6	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
7	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	13.46%	16.74%	1.96%
8	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
10	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	0.87%	2.57%	0.91%
11	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューアインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
12	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
13	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出手型) 因生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
14	HSBC世界資産選抜 育てるJ-1(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
15	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
16	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
17	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型) 世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.15%	17.14%	1.02%
18	おおぶねJAPAN(日本選抜)	農林中金バリューアインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
19	J A資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.36%	6.77%	1.54%
20	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-2.36%	2.41%	0.26%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		14.35%	12.67%	1.08%

※ 2025年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
3	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
4	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
5	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
6	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
7	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.75%	7.95%	1.63%
8	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
10	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	4.09%	11.30%	1.63%
11	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
12	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
13	J A資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.43%	7.60%	1.54%
14	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
15	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
16	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
17	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
18	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
19	グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	-0.67%	5.31%	1.46%
20	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		10.18%	12.53%	1.18%

※ 2024年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
3	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
5	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
6	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
7	J A資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.37%	7.75%	1.54%
8	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
10	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
11	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
12	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.20%	16.67%	1.39%
13	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		5.67%	11.35%	1.25%

※ 2023年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は13本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。